



2019年4月をもちまして、東京大学政策ビジョン研究センターとサステナビリティ学連携研究機構は組織統合し、新たに未来ビジョン研究センターとして出発します。

新たなセンターの発足を機会として、国際会議「持続可能な未来をどうつくるか - SDGsと学術研究の将来を考える」を開催いたします。

国際連合が持続可能な世界をつくるための重点目標をSDGsとして提起する一方、世界各国では現代世界の課題に答えるのではなく、自国の利益の擁護に傾いた政策がとられる状況が生まれています。

このなかで、学術研究機関が国境を越えた課題にどうすれば取り組むことができるのかを考えてゆきたいと存じます。